



がん治療センターニューズレター

がん治療センターでは、病気の治療だけでなく、患者さんやご家族の不安・悩みを解消する心のケアなども行っています。

順天堂大学医学部附属 順天堂医院の ロボット手術



順天堂大学大学院
医学研究科呼吸器外科学
主任教授
鈴木 健司

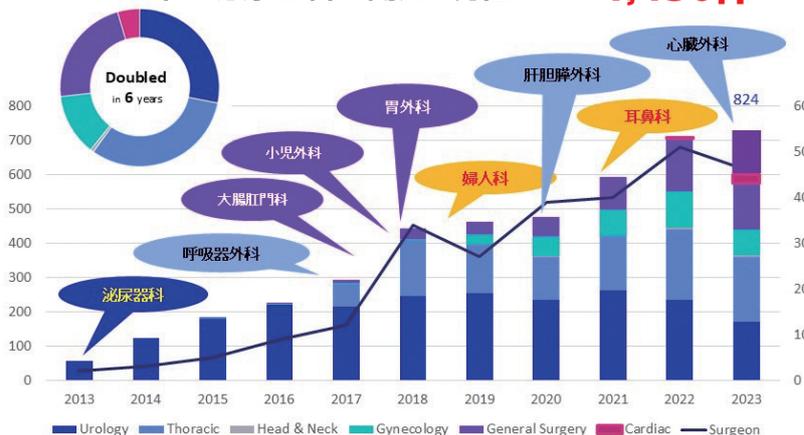
順天堂医院では、患者さんに優しく、高い精度の医療を提供するため、低侵襲のロボット手術を積極的に導入しています。日本国内でも有数の手術件数を誇り、安全性と治療成績においても信頼されていることから、国内外から多くの患者さんが訪れています。

幅広い診療科でのロボット手術の提供

順天堂医院では、2013年に泌尿器科でロボット手術が導入されました。その後、多くの診療科に適応が広がり、現在では総合的なロボット手術の提供が行われています。これだけ多くの診療科でロボット手術が実施されている病院は国内でも非常に珍しく、順天堂医院が持つ大きな強みです。

順天堂におけるロボット手術の推移

2013年に泌尿器科で開始、現在までに**4,430件**



Total **4,430** cases
(as Sep 30, 2023)

診療科別のロボット手術の実績

泌尿器科:前立腺がんや腎がんに対するロボット手術を早期に導入し、全国的なリーダー的存在です。精度の高い手術により、がんの摘出が確実に行われ、合併症も少なく、安全性が高い治療が提供されています。

呼吸器外科:国内最多の症例数を誇り、肺や気管支の手術が小さな切開で行えるため、術後の痛みが少なく、回復が早いのが特徴です。多くの患者さんがこの手術を希望し、国内外からも高い評価を得ています。

大腸・肛門外科:ロボット手術により、直腸がんや結腸がんの治療が行われています。特に排泄機能の温存を目指した低侵襲手術が提供され、患者さんの生活の質を高める治療に注力しています。

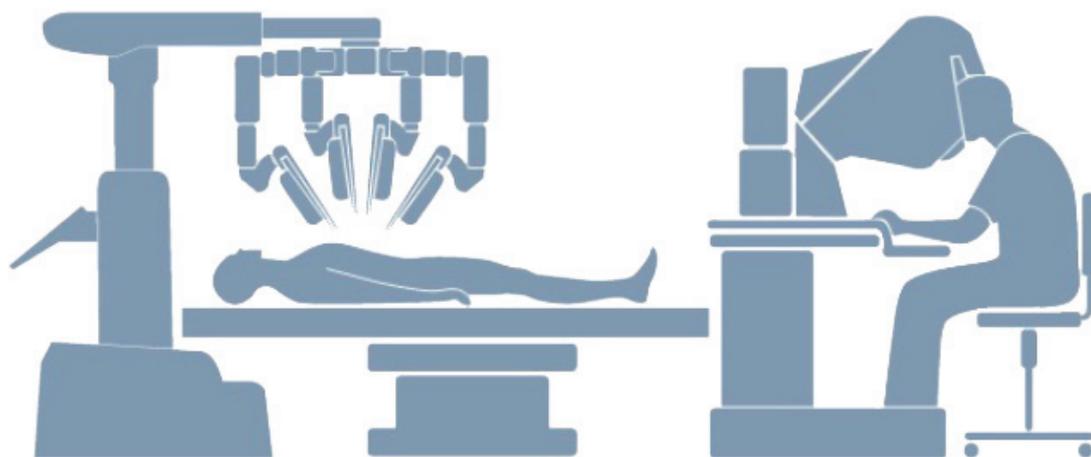
婦人科:良性から悪性まで幅広い疾患に対し、患者さんの美容面や機能面に配慮した治療を提供しています。術後の早期復帰が期待でき、多くの患者さんに支持されています。

胃外科:胃がんに対するロボット手術では、精密な手術が可能で、患者さんの負担が少ない治療が行われています。

食道外科:難易度の高い食道がんの手術でもロボットが活用され、安全で効果的な低侵襲手術が実現しています。

肝・胆・膵外科:肝臓、胆道、膵臓といった複雑な領域の手術でロボット支援が行われ、精密な操作により患者さんへの負担を軽減しながら高い治療成績を誇っています。

ロボット手術





心臓外科:従来から低侵襲手術が行われており、ロボットの導入でさらに精度が向上。患者さんの回復が早まり、術後の生活の質も向上しています。

小児外科:胆道拡張症や腎盂形成術など、小児特有の疾患に対してもロボット手術を行い、親御さんにも安心して治療を任せさせていただきます。

耳鼻咽喉科:特に咽喉頭がんに対するロボット手術が行われ、経口的に腫瘍を摘出できるため、低侵襲で機能温存を目指した治療が提供されています。

患者さんにとってのメリット

ロボット手術は、小さな切開で手術が行えるため、術後の痛みが少なく、回復が早いのに加え、手術の精度が向上するため合併症のリスクも低減されます。高齢の方や体力に不安がある患者さんにとっても、安全に手術を受けることが可能です。

順天堂医院は、総合病院としての強みを活かし、各診療科が連携して治療を行っているため、安心して包括的な治療を受けられます。さらに、順天堂医院の医療チームは、患者さんやご家族とのコミュニケーションを大切にし、不安を取り除くためのサポート体制を整え、患者さんが安心して回復を目指せるようにしています。



今後の展望

順天堂医院では、今後もロボット手術の分野での発展に力を入れ、患者さんの負担をさらに軽減できる医療を追求してまいります。最先端の医療技術を駆使し、患者さんがより快適に、より早く回復できる環境を整え続け、総合病院としてのメリットを最大限に活かしてまいります。



外来化学療法室のご紹介

がん治療センター がん看護専門看護師 荻津 佳奈江



がん薬物療法は、手術・放射線療法と並んでがん治療における重要な役割を占めています。当院の化学療法室では悪性腫瘍に対するがん薬物療法その他、リウマチ疾患等に対する生物学的製剤による治療を1日平均60件ほど実施しています。

治療を受ける患者さんは、「外来で化学療法をするのが怖い」「副作用が強くなったらどうしよう」など多くの不安や悩みがあると思います。化学療法室では、各診療科の医師と連携をとりながら、がん化学療法認定看護師や薬剤師、栄養士などの専門的知識を持つスタッフが、安心して治療を受けられるように副作用対策の説明やセルフケア支援を実施しています。



脱毛や手足の痺れなどの副作用が強い薬には、冷却療法の導入や、スキンケアなどの日常生活での工夫をお伝えしています。また、患者さんがより自分らしく生活できるようにソーシャルワーカーや緩和ケアチーム等の多職種と連携を図り、治療中の患者さんやご家族のサポートを行っています。



<化学療法室からのメッセージ>

患者さんが安心して通院治療を受けられるように、コミュニケーションを大事にしながらスタッフ一同努力して参ります。治療を継続していく上での不安や悩み事などがございましたらお気軽に化学療法室の看護師までご相談ください。



ミニレクチャーのご案内

患者さんやご家族の方々が病気やその治療について理解を深めていただけるよう、テーマを決めて定期的に動画配信を行っています。

最新情報を盛り込んだ内容となっておりますので、是非ご覧ください。



2024年11月配信

「乳がんについて」

乳腺科医師

九富 五郎

2025年1月配信予定

「がんとフレイル(予防に対するリハビリの役割)【仮題】」

リハビリテーション室 理学療法士

URLまたはQRコードを読み取りご覧ください(過去のミニレクチャーもご覧いただけます)。

URL:<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/cancer/program/mini.html>

順天堂医院 がん治療センターミニレクチャー | 検索



アピアランスケア個別相談会のご案内

アピアランスとは「外見」という意味です。

治療に伴う容姿の変化で気になることを、美容ケア専門家に相談できます。

開催日時及び詳細は、ホームページ(下記URLまたはQRコード)をご覧ください。事前申込制となっておりますので、電話またはがん治療センター受付にて直接お申し込みください。

(定員1日5人、1人30分)

<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/cancer/program/appearance.html>

順天堂医院 がん治療センター アピアランスケア個別相談会 | 検索



社会保険労務士による がん患者さんの就労相談会のご案内

今回は、がんになったことで生じる仕事やお金の悩みについて相談できる個別就労相談会についてご案内いたします。開催日時及び詳細は、ホームページ(下記URLまたはQRコード)をご覧ください。事前申込制となっておりますので、電話またはがん治療センター受付にて直接お申し込みください。(定員1日2人、1人50分)

<https://hosp.juntendo.ac.jp/clinic/center/cancer/program/>

順天堂医院 がん治療センター 就労相談会 | 検索



治療のために
休職すると
お給料は
どうなるの?

会社にがんを
伝えたら、
退職を促されて
しまった…

利用できる
公的制度について
知りたい



がんに関する情報(図書コーナー・パンフレットの設置)を得たり、相談(事前予約制)も可能です。
是非一度、がん治療センター(1号館3階)に足をお運びください。

▶ お問い合わせ・・・03-5802-8196



旬の食材

今回は「白菜」についてご紹介します。

栄養部 青山 毬恵

冬に旬を迎える白菜、その重量の95%は水分ですが、実は様々な栄養素を含んでいます。

主にビタミンC・K、葉酸、カリウムが豊富で、その中でもカリウムは栄養価が高いとされるキャベツよりも多く含んでいます。

水に流れやすい成分もあるため、冬の定番である鍋料理など、汁ごと食べられる料理がおすすめです。また、黄色い中心部は柔らかく甘みがあるためサラダなどの生食に向いています。

外の葉に含まれる辛味成分「イソチオシアネート」は抗酸化作用を持ち、免疫力を高める効果があります。ぜひ、捨てずに食べてくださいね。



がん治療センターニュースレター

[2025年1月 第47号] 創刊 2009年5月(年3回発行)

●発行元: 順天堂医院 がん治療センター

●住所: 東京都文京区本郷3-1-3

●電話番号 & ファクシミリ: 03-5802-8196

●Eメール: cancer@juntendo.ac.jp

●ホームページ: <https://www.juntendo.ac.jp/hospital/clinic/cancer/>

